

# 施設近況(中辺路白百合学園)

前回、和歌山県、田辺市の補助を受けて大規模修繕工事を行っ



(新館1階)



(集会所)

た報告をさせていただきます。建物も大まかでした。披露させていただきます。今回からは新しく立て直した建物を、それぞれの活

動も含めて、より詳細に説明させていただきます。

まず新館一階は玄関を入ると右手に応接室、左手に事務室があり、正面右手からエレベーター、階段、利用者の居室への入り口となっております。一階利用者の居室は九部屋あり、個室八部屋、二人部屋十名が生活できるようになっています。各個室では必要な生活備品を入れ、利用者の方がいかに快適に過ごせるかを考慮しています。二階には、重度の利用者が日中過ごすための六十平米ほどの部屋があり、その横には、面会やひとりでゆっくりしたいときの談話室、その隣には看護師が常駐している静養室があります。二階の居室は個室六部屋でユニットタイプにしており、ゆったりと食事やティータイムをとれるようにしております。現在、新館では、一階に男性四名、二階に男性三名が生活しております。この人達は比較的軽度なので、生活の支援はしても身体介護を必要としない人たちです。今まで四人部屋で騒々しい中にいたのが、個室となって、皆さん大変穏やかで落ち着いておられます。何よりもプライバシーが守られるので、他の利用者との関係も良くなってきました。

施設長 尾崎勝芳

# 施設近況(白百合ホーム)

全国的に寒波がおそった十二月九日～十二月十日は、初雪で施設



(二川小学校の生徒さんたち)

も辺り一面真っ白となりました。初雪です。皆さんには大きな雪だるまを滑車に乗せてプレゼントしました。

十一月初旬、地元二川小学校の文化祭に数名の方が参加されました。劇・音楽の発表や後お餅まきもありました。周囲の方々の応援もあり、袋一杯のお餅を拾って「お母ちゃんへのみやげや」と大喜びだったお爺さん、ビンゴゲームで当てた景品を大切に持ち帰られたお婆さん方がとても嬉しそうでした。

中旬は例年まれに見る見事な紅葉で近辺の名所「護摩山」や「大銀杏」「小広峠から本宮大社」へとドライブしました。毎月末に行っているお誕生会では、百三才を迎えられたお爺さん(施設最高齢)に白寿を迎えられたお爺さんを中心に手造りのバースデーケーキとプレゼントでお祝いさせて頂きました。

十一月三十日には、二川小学校として最後となる交流会に全校児童十九名が校長先生を筆頭に訪問下さり、午後のひと刻を楽しみました。低学年の「大きな蕪」の劇には、園長さん他の飛び入り参加もあり大喝采をあびました。

廊下には作品展が催されており、中にはクリスマスツリーに、末には、門松としめ縄にと移ります。

よいお年をお迎え下さいませ。(泉)



「うまいもんやなあー」